

社会資本総合整備計画 事後評価

令和3年3月
【担当及び関係課】都市整備局公園整備課

計画の名称	安全・安心な都市公園整備の推進（Ⅱ期）（防災・安全）						
計画の期間	平成27年度 ～ 平成30年度（4年間）						
計画の目標	広島市は、水と緑が輝くうるおいのある国際平和文化都市の実現を目指し、豊かで美しい自然環境を生かしつつ、安全、快適で美しい都市景観を有する質の高い都市環境の創造に取り組んでおり、既存の都市公園について、便所等の都市公園施設のバリアフリー化を行い、誰もが安全で快適に公園を利用できるようにする。 また、公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の維持管理を行うことで、公園利用者の安全・安心の確保や、公園施設に係るトータルコストの低減を図る。						
計画の成果目標（定量的指標）	・都市公園施設（便所）のバリアフリー化率について89.6％（H27当初）から、89.9％（H30末）に増加させる。 ・公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新した公園施設（遊具等）の割合の増加						
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値		備考	
				当初現況値	中間目標値		最終目標値
				(H27当初)	(H29末)	(H30末)	
便所が整備された全都市公園数に対し、バリアフリー対応便所が整備されている都市公園の割合を測定する。	89.6	％	－	m ²	89.9	％	
公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新等が必要な公園施設（遊具等）に対し、改築・更新等を実施した公園施設（遊具等）の割合を測定する。	0	％	－	％	0.1	％	

評価事項

1. 要素事業の進捗状況

事業費	H27	45 百万円	○基幹事業 ・広島市都市公園安全・安心対策金緊急総合支援事業 整備予定箇所15箇所中14箇所の整備を行った。 残事業については、地域からの要望取り下げに伴い、整備を取りやめた。 ・広島市公園施設長寿命化対策支援事業 整備予定箇所9箇所中10箇所の改築・更新を行った。 緊急的に措置すべき施設が判明したため、計画外の改築・更新を1箇所行った。
	H28	28 百万円	
	H29	20 百万円	
	H30	27 百万円	
		百万円	
	合計	120 百万円	

2. 事業効果の発現状況、目標値の実現状況

要素事業の 効果の発現状況	○基幹事業 ・広島市都市公園安全・安心対策金緊急総合支援事業 バリアフリー対応の便所整備率を増加させることで、公園利用者が安全で快適に利用できるようになった。 ・広島市公園施設長寿命化対策支援事業 公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設（遊具等）の改築・更新を行い、公園利用者が安全で快適に利用できるようになった。			
目標値の実現状況	指標： 便所が整備された全都市公園数に対し、バリアフリー対応便所が整備されている都市公園の割合を測定する。			
	中間目標値（H29末）	最終目標値（H30末）	目標値と実績値に 差が出た 要因	達成状況：目標未達成 要因：地域からの要望取り下げに伴い、整備を取りやめたため。
	－	89.9%		
	中間実績値（H29末）	最終実績値（H30末）		
	－	89.6%		
	指標： 公園施設長寿命化計画に基づき改築・更新等が必要な公園施設（遊具等）に対し、改築・更新等を実施した公園施設（遊具等）の割合を測定する。			
	中間目標値（H29末）	最終目標値（H30末）	目標値と実績値に 差が出た 要因	成果目標の達成状況：目標達成
	－	0.1%		
中間実績値（H29末）	最終実績値（H30末）			
－	0.2%			
要素事業に併せて 実施した他事業の 効果の発現状況、 及び本計画以外に 設定した目標値の 実現状況				

3. 今後の方針

本計画において未整備の箇所については、平成31年度より新たに策定している社会資本整備総合整備計画「安全・安心な都市公園の推進（Ⅲ期）（防災・安全）」へ移行し、引き続き整備を行っていく。

4. その他特記事項

--